

まつりの季節がやってきた!

七つに彩る 熱い夏

地域それぞれに異なるまつりの見どころや、立役者の思いを紹介します。

大崎のまつりカレンダー

催し	期日	場所
おおさき花火大会	8月 2日(木)	江合川橋下流河川敷
第72回おおさき古川まつり	8月 3日(金) 8月 4日(土)	古川地域中心商店街
三本木ひまわりまつり	8月15日(水)まで	ひまわりの丘(三本木斉田地区)
三本木夏まつり2018	8月14日(火)	鳴瀬川河川公園
2018 まつやま夏まつり	8月14日(火)	松山中央商店街・松山公民館
第38回鹿島台わらじまつり	8月14日(火)	鹿島台総合支所前、鹿島台瑞華・翠交流施設(鎌田記念ホール) ほか
おおさきジャンボ肉まつり	8月26日(日)	田尻総合体育館 駐車場
第64回全国こけし祭り、第28回鳴子漆器展	8月31日(金)~ 9月 2日(日)	鳴子温泉神社、鳴子小学校体育館、鳴子温泉駅前ゆめぐり広場 ほか
第55回政宗公まつり	9月 8日(土) 9月 9日(日)	有備館の森公園、南町商店街 ほか

※時間・場所など、詳細は各まつり紹介をご覧ください。

毎年8月・9月は、市内の各地域に受け継がれてきた伝統のまつりが開催されています。1年に一度のまつりに居合わせた人はその感動を共有し、地域はより一体感を高めます。

夜空に煌めく花火、伝統のおどりや鳴り響く太鼓の音、子どもも大人も心が弾む出店と風情を感じさせるまつり飾り。当たり前のようには楽しみを与えてくれる催しや風景は、地域を盛り上げ、たくさんの人にまつりの感動を与えよう

と奮闘する「立役者」「大崎の祭男・祭女」があつてこそそのまつりに懸ける立役者たちの思いや努力は、人々の心を揺さぶる感動を生み出します。

それぞれに地域の歴史や風習を受け継ぎ、一つとして同じものはない伝統のまつり。市内各地域で行われる夏の風物詩を楽しみに、家族や友人を誘って出かけてみましょう。この夏、各地域に根付く文化を、まつりを通して体感してみませんか。

第72回おおさき古川まつり

古川まつりでは、古川駅前大通りから七日町商店街まで、92本もの七夕飾り(短冊飾り)が通りを彩ります。地域の商店や個人、学校などから、こだわりの和紙を使った作品や何百もの折り鶴が飾られた作品など、どれも丹精込めて作られた短冊飾りです。



食材の美味しさを思いつきり味わいに、ご来場ください!

8月3日(金)・4日(土) 10時~20時

- ▶ 古川地域中心商店街
- ▶ 古川商工会議所 ☎ 24-0055
- 創作みこしパレード 3日(金)15時~
- 古川おどり 3日(金)17時~
- 古川まつり太鼓 4日(土)16時30分~
- ステージイベント 3日(金)11時25分~4日(土)10時55分~
GAKUDAN(学生限定ダンスコンテスト)、まちなか文化祭 ほか
- 江戸下町職人展

2018年度おおさき花火大会

8月2日(木) 18時30分開場 19時開演
19時30分打ち上げ開始

- ▶ 古川江合川橋下流河川敷
- ▶ 公益社団法人おおさき青年会議所
花火大会実行委員会 ☎23-3605
※雨天時は8月9日(木)に延期



「響鳴く笑顔溢れる故郷の空」をテーマに開催されるおおさき花火大会は、約5千発の花火の打ち上げが予定されています。

「響」には、夜空に打ち上がる花火をみて湧き上がる歓声を、「鳴」には、会場全体にこだまする花火の音を表しています。

故郷への愛を、花火を通して広げ、活気あふれる故郷の実現、笑顔あふれる子どもたちに故郷愛を育んでほしいとの願いが込められています。

花火会場の江合川堤防沿いからは、水面に映る幻想的な花火を見ることが出来ます。

「Pick up イチオシの催し」
メイン会場のリオーネふるかわ駐車場では、「まちなか文化祭」が初の試みとして開催されます。市内の高等学校4校の生徒が、大崎地域の魅力的な食材を使った創作料理をふるまい、食材の宝庫 大崎をPRします。発酵食品や写真に映えるようなメニューなど、話題のカフェ・レストランに伝授いただいたメニューもあり、注目の催しです。



▲まちなか文化祭実行委員の皆さん